

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 市民活動サポートセンター機能の強化				
現状・課題	とみさと市民活動サポートセンターが周知不足のため、十分活用されていない現状が見られるため、サポートセンターの機能を強化させていく必要があります。				
目指すべき方向性	市民活動を支援し、協働によるまちづくりの拠点として、市民活動サポートセンターに求められる機能を果たします。				
推進内容	<p>○平成25年3月に富里市市民活動サポートセンター検討委員会から提出された「富里市市民活動サポートセンターの機能などに関する提言書」にある、7つの支援力の機能を強化するために、市民活動サポートセンターのまちづくりコーディネーターの研修参加を支援し、資質の向上を図ります。</p> <p>○市民活動サポートセンターが、協働のまちづくりの拠点として、市民、市民活動団体から頼られる存在となるようにします。</p> <p>○NPOやボランティア、区・自治会などの地縁による団体、これから活動を始めたい市民や団体、事業者などが、必要な情報を得て、交流できる場として活用でき、活動の継続と拡充につながる場となるように努めるほか、開所日についても検討していきます。</p> <p>○市の各部署が市民活動の情報を得て、市民と意見交換できるなど、事業のコラボレーションにつながる場となるよう、機能を強化させていきます。</p> <p>○運営が条例や計画に沿って行われているかを市長の附属機関である協働のまちづくり推進委員会において検証します。</p>				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標	相談・問い合わせ件数 令和元年度 86 件→令和8年度 150 件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、アクリル板の設置、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■相談・問い合わせ件数 130件</p> <p>■サポートセンターに求められる7つの支援力の機能の充実、強化を図るため、県のオンラインセミナー等に積極的に参加し、技術取</p>				

	<p>得に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none">■コロナ禍の活動状況について、市民活動団体へヒアリングや取材を実施し、取組や活動を積極的に支援しました。■市民活動団体への取材で情報収集を行い、Facebook やInstagramで活動を紹介しました。■様々な分野に関わる講座やセミナー、講演会を企画、実施しました。■事業の進捗状況について情報共有を図るため、コーディネーター会議を毎月第1・第3水曜日に実施しました。
--	--

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 市民活動支援補助金の充実				
現状・課題	市民活動を行うためには、活動資金が必要です。新たな事業に取り組むためには、更なる活動資金の確保が課題となっています。				
目指すべき方向性	市民や様々な主体が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。				
推進内容	<p>○市民や様々な主体が取り組む市民活動を活性化させるため、公募型の市民活動支援補助金により財政的援助を行います。公開プレゼンテーションによる審査方式とすることによる事業のPRの機会や、補助金採択事業については事業成果報告会を行うことで、活動の信頼性、補助金の透明性の確保を図ります。</p> <p>○市民活動支援補助金の財源として、ふるさと応援寄附金を活用し、充実を図っていきます。</p> <p>○補助金の申請書類の書き方のセミナーを開催し、公開プレゼンテーションの方法などの支援も同時に行います。</p> <p>○市民活動支援補助金の活用を支援し、新たな市民活動の事業が増え、地域課題の解決につながるようにしていきます。</p>				
主な関連事業	1-(2)-①市民が市民活動を支える仕組みづくり				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標	補助金申請件数 令和2年度3件→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	見直し・ 実施	実施	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■補助金申請件数 2件</p> <p>■令和3年5月、7月に審査会</p> <p>○令和3年度予算額 600,000円</p> <p>○補助金交付決定額 210,000円</p>				

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">○補助金交付団体 2 団体<ul style="list-style-type: none">・チャレンジ部門 2 団体○補助金交付確定額 210,000 円○審査方法<ul style="list-style-type: none">・公開プレゼンテーション方式・審査員：富里市協働のまちづくり推進委員会 <p>【第 1 期募集】</p> <ul style="list-style-type: none">○募集期間 令和 3 年 4 月 1 日（木）～4 月 30 日（金）○応募団体 1 団体<ul style="list-style-type: none">・チャレンジ部門 1 団体○審査会 令和 3 年 5 月 14 日（金）13：30～
応募団体 1 団体のうち 1 団体を選考 <p>【第 2 期募集】</p> <ul style="list-style-type: none">○募集期間 令和 3 年 5 月 1 日（土）～6 月 30 日（水）○応募団体 1 団体<ul style="list-style-type: none">・チャレンジ部門 1 団体○審査会 令和 3 年 7 月 30 日（金）13：30～
応募団体 1 団体のうち 1 団体を選考 <p>【第 3 期募集】</p> <ul style="list-style-type: none">○募集期間 令和 3 年 7 月 1 日（木）～8 月 31 日（火）○応募団体 なし <p>【第 4 期募集】</p> <ul style="list-style-type: none">○募集期間 令和 3 年 9 月 1 日（水）～9 月 30 日（木）○応募団体 なし |
|--|--|

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部			
		課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 市民が市民活動を支える仕組みづくり					
現状・課題	市民活動を継続していくために必要な活動資金が足りず十分な活動ができないため、活動資金の確保が課題です。					
目指すべき方向性	市民活動を活性化するため活動資金の確保を行います。					
推進内容	<p>○ふるさと応援寄附金の基金の活用及びPRを図るとともに、寄附などによる「市民が市民活動を支える」仕組みづくりを拡充します。</p> <p>○市民活動団体が行うクラウドファンディングの運用方法について、調査・検討します。</p> <p>○寄附を活用した事業について、紹介します。</p> <p>○市民活動団体の自己資金調達の在り方を調査・研究します。</p>					
主な関連事業	1-(1)-②市民活動支援補助金の充実					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者					
実施主体	市・市民活動団体					
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	企画課			
成果を示す指標	ちい寄附賛同店数 令和2年度 27 店舗→令和8年度 50 店舗					
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8	
ふるさと応援寄附金の活用	実施	→	→	→	→	
クラウドファンディング	調査・検討	→	実施	→	→	
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避					
令和3年度計画の進捗状況						
取組実績	<p>■ちい寄附賛同店数 28店舗</p> <p>■市民参加型の「ちい寄附～地域のために小さな寄附から～」について、賛同いただける店舗を募集し実施しました。</p> <p>【ちい寄附について】</p> <p>賛同いただいた協力店舗にて飲食または購入した代金の一部を、富里市のふるさと応援寄附金に寄附いただく仕組みです。</p> <p>○夏期回収時</p> <p>賛同店舗 28 店舗</p>					

	<p>金額 29,799 円 寄附メニュー設定 6 店舗 募金箱設置 28 店舗</p> <p>○冬期回収時 賛同店舗 28 店舗 金額 50,227 円 寄附メニュー設定 5 店舗 募金箱設置 28 店舗</p> <p>令和3年度合計 80,026 円</p>
--	---

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 市民活動感謝状贈呈				
現状・課題	市民活動に対する感謝状贈呈制度があまり知られていません。市民活動の推進に貢献・支援した取組を広く市民に周知し、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高める必要があります。				
目指すべき方向性	市民などが市民活動に関心を持ち、関わるきっかけとなるように制度を運用し市民活動を活性化します。				
推進内容	<p>○継続的に市民活動に取り組み、功績のあった個人、団体に感謝状を贈呈し、活動者の日頃の取組を広報などで市民に周知することで、活動者の意欲の向上につなげます。</p> <p>○活動者の取組内容を知った市民が、市民活動を身近に感じるなど、関心を持ち、新たな担い手となるような制度として実施します。</p> <p>○継続的に市民活動を支援している事業者にも感謝状を贈呈します。</p>				
主な関連事業	2-(3)-①市民活動の実態及び意向調査				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など			
成果を示す指標	感謝状贈呈延べ件数 令和2年度70件→令和8年度120件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■感謝状贈呈延べ件数 令和3年度83件</p> <p>■感謝状贈呈数 13件（2団体・10事業者・1個人）</p> <p>■令和4年2月21日（月）に感謝状贈呈式を実施しました。</p>				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② とみさと協働塾の開催				
現状・課題	市民活動団体などは担い手不足に悩んでおり、また、個々の団体活動を活性化するためには、活動に必要な一般的なスキルを身に付けることが必要です。また、活動者などが地域課題を共有し地域資源の活用を考える機会が十分ではありません。				
目指すべき方向性	市民活動団体などが、継続して自立した活動が行えるようにします。また、これから活動を目指す人材の育成を行います。				
推進内容	<p>○人材を発掘し、地域活動に必要なスキルなどを習得する人材を育成するために、とみさと塾を開催します。座学だけでなく実践を取り入れて活動に結びつくような講座とします。</p> <p>○市民活動の担い手としてまちづくりサポーター（※7）を輩出し、その情報を、市民活動サポートセンターに登録・活用します。</p> <p>○まちづくりへの参加が期待される若い世代や、事業者の参加を促すための工夫及び、新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン講座も実施します。</p>				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標	まちづくりサポーター登録者数 令和2年度33名→令和8年度60名				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、オンライン講座の実施				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■まちづくりサポーター登録者数 40名（令和3年度7名）</p> <p>■まちづくりサポーター養成講座（全4回）</p> <p>講 師：特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 代表理事 牧野昌子</p> <p>第1回：10月7日(木)14：00～</p> <p>・講 義「市民活動・ボランティア活動の基礎」</p> <p>受講者：7人</p>				

第2回：10月21日(木)14:00～
・講義「前回の振り返り・地域課題の捉え方」
・個人ワーク「地域課題や気になっていることを書く」
・グループ発表
・個人ワーク「取組みたい課題選び、解決策を考える」

受講者：6人

第3回：11月4日(木)14:00～

・講義「事例紹介」
・個人ワーク「企画書(案)作成」

受講者：7人

第4回：11月18日(木)14:00～

・講義「活用できる資源や方法」
・個人ワーク「企画書(案)作成」

受講者：8人

■夏休み！小学生ボランティア体験

・7月28日(水)

Aコース：調理体験

受入団体：富里市ボランティアセンター

※台風の為中止

・8月4日(水)

Bコース：給食サービス

受入団体：富里市ボランティアセンター

参加者：5名

・8月12日(木)

Cコース：給食サービス

受入団体：富里市ボランティアセンター

参加者：2名

・8月4日(水)

Dコース：里山保全活動

受入団体：特定非営利活動法人NPO富里のホタル

参加者：10名

・7月28日(水)

Eコース：里山保全活動

受入団体：おしどりの里を育む会

※台風の為中止

・8月4日(木)

Fコース：読み聞かせ体験

受入団体：図書館ボランティア「もりのなか」

参加者：5名

・8月1日(日)

G、Hコース：子どもの遊び場づくり体験

受入団体：富里ふくろうプレーパーク

参加者：7名
 ・7月26日（月）
 Iコース：リトミック体験
 受入団体：ドレミの会
 参加者：10名
 ・7月30日（金）
 Jコース：スクエアダンス体験
 受入団体：富里スクエアダンスクラブ
 参加者：5名
 ・8月16日（月）
 Kコース：フラダンス体験
 受入団体：オラキノ・マイカイみちこフラスタジオ
 参加者：7名
 ・8月1日（日）
 Lコース：美化活動体験
 受入団体：安心サポートミラークリーン隊
 参加者：2名

■まちづくりサポーター交流会
 ・12月14日（火）
 内 容：現在の活動状況及び課題を共有
 参加者：15名

■市民活動団体のためのパソコン・スマホ活用相談会
 講 師：まちづくりコーディネーター
 ・5月31日（月）
 内 容：LINE・メールなどの使い方
 受講者：3名
 ・7月17日（土）AM
 内 容：FaceBook ページの作り方
 受講者：3名
 ・7月17日（土）PM
 内 容：LINE・メールなどの使い方
 受講者：5名
 ・9月28日（火）
 内 容：LINE・メールなどの使い方
 受講者：3名
 ・11月26日（金）
 内 容：LINE・メールなどの使い方
 受講者：3名
 ・1月28日（金）※申込無

 ・3月24日（木）※申込無

- 「新たな人を巻き込む活動づくりのコツ」
 講師：千葉工業大学 創造工学部教授 鎌田 元弘 氏
 ・9月11日（土）
 受講者：13名
- 「知っておきたいNPOの基礎知識」
 講師：千葉県環境生活部県民生活課職員
 ・11月20日（土）
 受講者：9名（会場6名・オンライン3名）
- 「ともに笑顔になれる地域づくり」
 講師：大里綜合管理（株）代表取締役会長 野老 真理子 氏
 ・1月22日（土）
 受講者：33名（会場27名・オンライン6名）
- 「あなたの思いをチカラにして」
 講師：NPO 法人ケアラーネットみちくさ 代表 布川 佐登美 氏
 ・2月25日（金）
 受講者：10名（会場5名・オンライン5名）
- 市民活動団体のステップアップセミナー
 講師：まちづくりコーディネーター
 ・12月11日（土）
 講義「組織力アップのための4つのチカラ」
 受講者：1名
 ・1月15日（土）
 講義「市民活動力アップ いままでとこれから」
 受講者：5名
 ・2月5日（土）
 講義「会議力アップ 板書で会議を見える化！グラフィック・レコーディング」
 受講者：5名
 ・3月19日（土）
 講義「発信力アップ 団体の活動を広めよう」
 受講者：5名

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	③ ボランティア手帳の効果的な活用				
現状・課題	市内の市民活動や地域活動を活性化するためのボランティア手帳の周知が不十分であるため、あまり活用されていない現状があります。				
目指すべき方向性	事業者と連携しボランティア手帳の活用を図り、市民のボランティア活動への意欲を高めます。				
推進内容	○市民活動が活性化することに賛同してくださる事業者を募ります。 ○ボランティア手帳が終了したら、市民活動サポートセンターに持参し、協賛品と交換します。 ○ボランティア手帳終了者と事業者を紹介します。				
主な関連事業	2-(1)-②事業者の地域活動の紹介				
対象者	市民				
実施主体	市・事業者				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	ボランティア手帳延べ終了者数 令和2年度2名→令和8年度50名				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	創設・実施	実施	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア手帳終了者数 0名 ■ボランティア手帳の配布を継続して行いました。 ■市広報紙でボランティア手帳修了者に対して、協賛品の提供など、支援してくれる企業、事業者を募集しました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	④ 若者プロジェクトチームの検討・創設（新規）				
現状・課題	若者と地域、行政が地域課題を共有する場がありません。課題解決するために、連携・協力する機会が必要です。				
目指すべき方向性	若者が地域参画し、多くの市民などがかかわることにより、持続可能な地域づくりを推進します。				
推進内容	○若者プロジェクトチームを創設し、地域課題の解決に向けた協働事業を実施します。 ○若者が主体で協働事業の企画、運営し、地域などが連携・協力を図ります。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	若者・市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	若者プロジェクトチーム参加者数 令和2年度未実施→令和8年度 30名				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討・実施	実施	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、オンラインの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■若者プロジェクトチーム参加者数 16名</p> <p>■市内在住、在学している中学生から大学生までの若者16名が、地域課題の解決及び持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、令和3年7月24日から令和4年2月19日までの間、16回に渡り、地域課題について各地域づくり協議会から説明を受けたほか、SDGsについて学び、現地調査、市民活動団体への取材などを通じ、課題を把握し、解決方法を検討し、アドバイザーから助言を受けながら、企画事業を立案・実行して、まちづくりに参加しました。</p>				

【企画実施した事業の内容】

- ・Aグループ（高校生：2名 大学生：2名）

地域課題：コミュニティの希薄化

事業名：「ほっこり 😊 ステーション」

事業内容：両国区のご協力をいただき、両国区の子どもから大人までが楽しめるクリスマス会を開催し、外遊び、レクリエーションやクリスマスカード作りなどを予定しています。

開催日時：令和3年12月4日（土）午後1時30分～午後4時

会場：両国ふれあい館（十倉1322番地3）

対象者：両国区住民（約250世帯）

参加費：無料

参加者：21名

- ・Bグループ：（中学生：2名 高校生：4名）

地域課題：歩道・道路が狭い、ガードレールが少ない

事業名：「心理への叫び～交通安全啓発～」

事業内容：交通事故多発地点に、歩行者やドライバーに心理学と人間工学に基づく注意喚起を促す交通安全啓発看板を作製、設置します。

設置予定日：令和3年12月4日（土）午前中

設置場所：市内2箇所

- ・Cグループ（中学生：1名 高校生：4名 大学生：1名）

地域課題：不法投棄・ポイ捨て、情報発信不足

事業名：「SDGsスクール in TOMISATO」

事業内容：市内小学生に、不法投棄・ポイ捨て、防犯、SDGs目標11に関する情報を校内放送で伝えていくほか、小学生と保護者向けにお便りを作成・配付します。

また、「SDGsスクール」を開催するなど、多角的な環境啓発活動を行います。

放送・配付時期：令和3年12月に実施

講座開催日：令和3年12月4日（土）午前10時～正午

会場：富里中央公民館3階創作室

対象者：市内小学校3・4年生

募集人数：15名

参加費：無料

参加者：6名

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑤ 多文化共生による市民活動の促進 (新規)				
現状・課題	外国人住民が多く暮らしている中、外国人住民の市民活動への参加があまり見られません。この大きな要因としては、外国人住民に対する市民活動の情報が不足していることがあります。				
目指すべき方向性	外国人住民が地域住民として、互いに文化の違いを理解し、共に生きていく多文化共生の協働のまちづくりの推進を図ります。				
推進内容	<p>○外国人住民も地域課題の解決のために、市民活動に取り組めるように、情報を提供していきます。</p> <p>○共に生きていく多文化共生の協働のまちづくりの理解を深めるため、外国人住民による市民活動の様子を紹介していきます。</p> <p>○外国人住民が地域参画する意識が向上し、日本人住民とともに、市民活動に参加する人が増えるほか、自ら市民活動団体を設立するように支援していきます。</p>				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・市				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	外国人住民と一緒に活動する市民活動団体数 令和2年度0団体→令和8年度5団体				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■外国人住民と一緒に活動する市民活動団体数 2団体</p> <p>■令和3年度は外国人住民の生活実態を把握し、情報提供の方法等を検討するため、日本語教室を主催する市民活動団体に協力を得ながら、外国人家庭や外国人が従事する店舗などを対象として、「外国人住民アンケート調査」を行いました。</p>				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	⑥ 事業者による地域活動の促進（新規）				
現状・課題	事業者の地域活動の状況を把握することが難しい現状があります。事業者が取り組んでいる地域活動を広く紹介していく必要があります。				
目指すべき方向性	事業者の地域活動への意識を高め、促進します。				
推進内容	地域活動を既に実施している事業者の情報を収集・紹介して、未だ地域活動を始めていない事業者の地域活動への意識を高め、促進を図ります。				
主な関連事業	1-(3)-③ボランティア手帳の効果的な活用 2-(1)-②事業者の地域活動の紹介 2-(1)-⑥とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者	事業者・地縁による団体				
実施主体	市・事業者				
主たる部署	市民活動推進課	関係部 署など	庁内各課		
成果を示す指標	事業者アンケートによる地域活動に参加する事業者数 令和2年度未実施→令和8年度 50 社				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■事業者アンケートは未実施 ■地域活動を行っている事業者3社取材し、情報を収集しました。収集した情報は、ニュースレターに掲載し、Facebook でも紹介しました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑦ 市民活動総合補償制度の運用				
現状・課題	市民活動中の事故等により、損害賠償や傷害等が発生した場合に保障制度がないと安心して活動することができません。安心して活動ができる環境づくりが必要です。				
目指すべき方向性	市民が安心して市民活動に参加できるようにします。				
推進内容	○市は、市民が安心して活動できるように、市民活動保険に加入し、事故が発生した場合は、保険請求の手続を行います。 ○市民活動総合補償制度の説明会を開催し、保険の内容を周知します。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)	関係部署など	社会福祉協議会		
成果を示す指標	市民活動総合補償制度説明会参加者数 令和2年度未実施→令和8年度 100名				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■市民活動総合補償制度説明会参加者数 16名 ■市民活動団体、富里市防犯指導員連合会、富里市交通安全協会向けに、市民活動総合補償制度説明会を実施しました。 日 時：令和3年12月13日(月)13時30分～14時30分 参加者：16名(会場10名・オンライン6名) ■富里市市民活動総合補償制度についてリーフレットを作成し、市広報紙や市ホームページへの掲載、自治会回覧等を行い、周知を図りました。 ■保険適用件数：1件 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 地域づくり協議会事業補助金の充実				
現状・課題	地域課題に取り組めるネットワークの地域づくり協議会（※8）が地域づくりに関する事業を継続するためには資金の確保が必要です。				
目指すべき方向性	地域づくり協議会の継続的な活動を支援します。				
推進内容	○地域づくり協議会が継続して地域の公益的かつ公益的な課題に自主的に取り組む事業等に要する経費に対し、支援します。 ○地域づくり協議会事業補助金の説明会を開催します。				
主な関連事業	1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援				
対象者	地域づくり協議会				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など			
成果を示す指標	地域づくり協議会事業補助金申請件数 令和元年度1件→令和8年度2件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	見直し・実施	実施	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■地域づくり協議会事業補助金申請件数 1件 ■令和4年2月申請有 <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度予算額 100,000円 ○補助金交付決定額 50,000円 ○補助金交付団体 1団体 ○補助金交付確定額 50,000円 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 地域づくり協議会等の地域課題を共有				
現状・課題	地域づくり協議会等の代表者が、地域課題を共有する機会が少ない状況です。他の地域づくり協議会などとの情報交換する場が必要です。				
目指すべき方向性	地域づくり協議会等が地域課題や地域情報を共有できる機会を提供します。				
推進内容	地域づくり協議会等の代表が地域課題を共有できるように、情報交換の機会を提供するほか、市外の地域づくり協議会を含めた広域的なネットワークづくりを推進します。				
主な関連事業	1-(4)-①地域づくり協議会事業補助金の充実 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援				
対象者	地域づくり協議会等				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など			
成果を示す指標	地域づくり協議会等同士の連携事業件数 令和2年度0件→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■地域づくり協議会等同士の連携事業件数 0件</p> <p>■地域づくり協議会意見交換会を実施し、地域づくり協議会の課題解決に向けての取組及び運営方法を学ぶ機会の提供及びコロナ禍における地域活動の報告を目的とした意見交換できる場を設けました。</p> <p>日 時：令和4年3月15日（火）14時～</p> <p>内 容：①事例紹介（オンライン） 佐賀県佐賀市「久保田まちづくり協議会」 ②意見交換「コロナ禍における活動状況について」</p> <p>参加者：12名</p>				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	③ 地域づくり協議会等への人的支援（新規）				
現状・課題	地域づくり協議会等が地域課題を多角的な視点で捉えることが困難です。地域課題を解決するために、専門的な支援へ繋げていく必要があります。				
目指すべき方向性	地域づくり協議会等が地域課題を解決するために、有識者などのアドバイスが必要なときに支援を行います。				
推進内容	地域づくり協議会等が地域課題を解決するために、大学との連携の機会を提供するほか、職員を派遣します。				
主な関連事業	1-(4)-①地域づくり協議会事業補助金の充実 1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有				
対象者	地域づくり協議会等				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	有識者・職員の派遣件数 令和2年度未実施→令和8年度6件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■有識者・職員の派遣件数 2件 ■各地域づくり協議会の会長に、事業の趣旨を説明しました。 ■市民活動推進課職員とまちづくりコーディネーターが、地域づくり協議会などの会議や行事に出席し、収集した地域情報や地域課題を庁内の関係する課と連携して、横断的に共有しました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 活動事例の紹介				
現状・課題	市民が、協働による取組を身近なものとしてあまり感じていません。市民活動団体の活動を知っている状況になるように、事例紹介の工夫が必要です。				
目指すべき方向性	協働の事例を市民に分かりやすく紹介し、協働を身近なものにします。				
推進内容	<p>○市内の協働事例を紹介するとともに、活動のきっかけや、苦労したことなどの過程を明らかにすることにより、市民活動が身近になり、市民が共感できるような内容にします。また、これから活動を始めたい人が参考にできたり、既に活動している団体がステップアップできたりするような情報を提供します。情報は市ホームページ、Facebook や刊行物などを活用し公開します。</p> <p>○事業の成果だけでなく、今後追加することでよりよい事業となる要素なども周知し、事業の広がりにつながるようにしていきます。</p> <p>○事例の周知に当たっては、区・自治会などと連携して、より多くの市民に行き渡るように工夫します。</p>				
主な関連事業	2-(1)-④協働専用情報発信ツールの運用 2-(1)-⑤市広報紙及び市ホームページの充実 2-(1)-⑥とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標	市民アンケートによる市民活動団体を知っている割合 令和2年度未実施→令和8年度80%				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNS の活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■市民アンケートによる市民活動団体を知っている割合 未実施</p> <p>■市民活動団体へ取材を実施し、サポートセンターの Facebook やニュースレターで、事業や活動について紹介しました。</p>				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	② 事業者の地域活動の紹介				
現状・課題	事業者の地域活動が紹介される機会が少ないです。事業者の地域活動を市民に紹介していく必要があります。				
目指すべき方向性	事業者の地域活動を紹介し、市民が事業者の取組を知り、事業者の地域活動に対する興味・関心を高めていきます。				
推進内容	まちづくりコーディネーター等が、地域活動をしている事業者を取材し、地域活動を始めたきっかけなど取組の情報を収集し、紹介していきます。				
主な関連事業	1-(3)-③ボランティア手帳の効果的な活用 1-(3)-⑥事業者による地域活動の促進 2-(1)-⑥とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者	地縁による団体・事業者				
実施主体	市・事業者				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	市民アンケートで事業者の地域活動を知っている割合 令和2年度未実施→令和8年度80%				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■市民アンケートで事業者の地域活動を知っている割合 未実施 ■地域活動を実践している事業者をピックアップし、情報収集をしました。 ■事業者へ取材を実施し、サポートセンターのFacebookやニュースレターで、事業や活動について紹介しました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	③ 市民活動団体などによる講座の実施				
現状・課題	各種団体の取組事例などを市民などのニーズに応じて提供する「架け橋～市民活動出前講座～」を実施していますが、ニーズが少ない状況です。市民に広くこの取組を周知していく必要があります。				
目指すべき方向性	協働の取組事例や市民活動団体などの活動を分かりやすく説明し、市民の協働への理解を深めるため、「架け橋～市民活動出前講座～」の活用を増やしていきます。				
推進内容	○市民活動の実態調査及び意向調査により、講師派遣可能な団体を把握し、市民活動出前講座を広く周知し、市民などの知りたい内容に応じて講師を派遣していきます。 ○市民活動団体による講座を受講する人を増やし、市民が学んだことを実践できるようにしていきます。				
主な関連事業	2-(3)-①市民活動の実態及び意向調査				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標	市民活動団体出前講座実施件数 令和元年度1件→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■市民活動団体出前講座実施件数 3件</p> <p>実施日時：8月20日（金） 講座実施団体：ボーイスカウト富里第1団 講座受講団体：富里市こども館葉山キッズランド学童クラブ 講座内容：手作りおもちゃゲーム（⑤竹水鉄砲） 受講人数：35人 実施会場：富里市こども館葉山キッズランド学童クラブ</p>				

実施日時：8月26日（木）
講座実施団体：とみさとドローンクラブ
講座受講団体：浩養すいかキッズクラブ
講座内容：ドローンの仕組みと操縦体験
受講人数：13人
実施会場：浩養すいかキッズクラブ

実施日時：12月24日（金）
講座実施団体：とみさとボッチャの会
講座受講団体：富里第1学童クラブ運営委員会
講座内容：パラスポーツの紹介・ゲーム、交流会の指導
受講人数：28人
実施会場：富里第一小学校体育館

■令和4年1月17日に、講座実施団体が謝礼辞退の申出ができるよう、実施要領の一部改正を実施しました。

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	④ 協働専用情報発信ツールの運用				
現状・課題	協働の情報を発信・取得することができる環境を整えていますが、SNSなどの登録者数が伸びていません。幅広く情報を届けるためには、工夫が必要です。				
目指すべき方向性	多くの人に情報を届けるために、掲載内容を工夫し、情報を発信・共有するための情報発信ツールを運用します。				
推進内容	<p>○市民が協働についてのあらゆる情報を発信・取得できるよう Facebook 及び Instagram、メールマガジンなどを活用し、双方向、多方向で情報を共有できるように工夫します。市民活動団体などの情報の共有・提供について YouTube やブログを活用する検討も行います。</p> <p>○市民活動サポートセンターで収集した情報を定期的に情報紙として発行します。</p> <p>○市ホームページとのリンクや紙媒体との連動などクロスメディアによる効果を活かせるような工夫をします。</p> <p>○情報の受け手である市民が、SNSなどで発信する情報を受け取り、活用できるようにするため、スマートフォンなどの使い方セミナーなどを開催します。</p>				
主な関連事業	2-(1)-⑤市広報紙及び市ホームページの充実				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標	Facebook 登録件数	令和元年度466件→令和8年度700件			
	Instagram 登録件数	令和元年度146件→令和8年度250件			
	メールマガジン登録件数	令和元年度未実施→令和8年度50件			
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■Facebook 登録件数 623件</p> <p>■Instagram 登録件数 256件</p>				

	<ul style="list-style-type: none">■メールマガジン登録件数 41件■市ホームページで、市民や市民活動団体等が必要とする情報を随時更新しました。■サポートセンターの Facebook やInstagramにて、随時講座やセミナーの案内、市民活動団体の活動紹介、コーディネーターが取材に伺った記事、富里市の魅力などを掲載しました。
--	--

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑤ 市広報紙及び市ホームページの充実				
現状・課題	市民にとって分かりやすい情報の提供が求められているので、市民活動に関する情報が伝わるように掲載を工夫していく必要があります。				
目指すべき方向性	分かりやすく情報を編集するとともに、市民が活用・共有しやすい情報の提供をします。				
推進内容	○市広報紙に定期的に協働に関する情報や団体情報を掲載し、市ホームページには、協働の取組を分かりやすく掲載します。 ○協働専用情報発信ツールへのリンクを貼り、身近に協働の情報を得られようにします。				
主な関連事業	2-(1)-④協働専用情報発信ツールの運用				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	広報情報課、企画課		
成果を示す指標	市広報紙に協働に関する情報掲載依頼件数 令和元年度20件→令和8年度30件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	ホームページ、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■市広報紙に協働に関する情報掲載依頼件数 25件 ■市広報紙及び市ホームページで、市民活動団体の活動の紹介や、協働の取組、協働のまちづくりに関する市からのお知らせなどを、継続して掲載しました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	⑥ とみさと市民活動フェスタの開催				
現状・課題	市民活動団体の情報があまり知られていません。市民活動団体などが日頃の取組を発表する、市民活動フェスタの更なる周知が必要です。				
目指すべき方向性	市民活動フェスタを開催し、団体の活動をより多くの市民に紹介し、市民活動団体の情報を共有することにより、市内の市民活動や市民活動団体などの活性化を図ります。				
推進内容	<p>○企画・運営を市民活動団体などと市の協働で行います。毎年、企画を見直し、工夫をしていきます。市民活動団体などの取組を市民に紹介し、市民活動への理解や関心を持っていただく機会をつくります。</p> <p>○子どもの頃から市民活動に関心を持ってもらうため、子ども達にイベントの一部を担ってもらうような企画も工夫していきます。</p> <p>○より多くの市民に周知するため、市ホームページやチラシづくりを工夫します。</p> <p>○周知については、市広報紙、市ホームページやFacebookのほか、地域の新聞社やケーブルテレビなどへ情報を提供し市内外に富里の資源である市民活動をPRします。</p>				
主な関連事業	1-(3)-⑥事業者による地域活動の促進 2-(1)-②事業者の地域活動の紹介				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市・市民活動団体・事業者				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種加サポートセンター)	関係部署など	生涯学習課・社会福祉協議会		
成果を示す指標	市民活動への関心度 令和元年度未実施→令和8年度 80 パーセント				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■市民活動への関心度 87% (来場者アンケートより)</p> <p>■令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、展示を中心とした内容で開催しました。</p> <p>・第1弾：令和4年2月8日(火)～2月17日(木)</p>				

	<p>参加団体：12団体</p> <ul style="list-style-type: none">• 第2弾：令和4年2月22日～3月3日（木） 参加団体：8団体• 体験・ワークショップ ※開催中止• いいところ自慢チラシ展示&配架 参加団体：5団体• 団体PR動画 参加団体：5団体• もとむくん・ゆずるくん展示&配架 参加団体：2団体
--	---

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 異分野、異世代の交流 (新規)				
現状・課題	様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが、交流する機会がありません。地域課題解決するためには、連携の裾野を広げる必要があります。				
目指すべき方向性	様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが、交流する機会を提供し、地域課題の解決に結びつくようにします。				
推進内容	様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが地域という接点により交流する機会を提供することで、地域課題解決のための連携が増えるようにしていきます。				
主な関連事業	1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など			
成果を示す指標	異分野、異世代による連携事業件数 令和2年度未実施→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■異分野、異世代による連携事業件数 0件 ■歴代のとみさと協働塾修了者であるまちづくりサポーターを集め、それぞれの活動状況やそれぞれの地域での課題について、意見交換や交流する場を設けました。 ・まちづくりサポーター交流会 日 時：12月14日(火) 内 容：現在の活動状況及び課題を共有 参加者：15名 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名		総務部		
	課 等 名		市民活動推進課		
事業名	② とみさとの情報コーナーの多様化				
現状・課題	市民活動などの情報を収集や交換する場所が充実していません。市民が市民活動の情報に触れる機会を増やし、協働に対する理解が深まるようにする必要があります。				
目指すべき方向性	情報を共有するための媒体の一つとして充実を図ります。				
推進内容	○市広報紙のほか、各種団体の広報などの情報を一括して収集し、発信できるコーナーを市民活動サポートセンター内のほか、新たに、図書館内に協働コーナーを設けます。 ○若い世代にも、とみさとの情報を提供するため、学校へ協力を要請します。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		図書館
成果を示す指標	情報コーナーの設置箇所		令和2年度2か所→令和8年度5か所		
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■情報コーナーの設置箇所 2件 ■各種団体の広報などの情報を一括して収集し、発信できるコーナーを市民活動サポートセンター内に設けました。 ■テーマごとに時期を決めて、図書館内に協働の取組に関するコーナーを設けました。 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	③ 中間支援組織などとの連携				
現状・課題	中間支援組織などとの連携が求められています。市民活動やボランティア活動に関する情報を共有する仕組みや、まちづくりに関する人材情報を共有し、協働施策を連携して取り組むことが必要です。				
目指すべき方向性	市民活動に関して情報交換する場を設けます。				
推進内容	○社会福祉協議会や生涯学習担当課などとの連携を図り、ボランティアセンター登録団体、個人ボランティア情報、各種ボランティア支援情報、生涯学習アシスト制度登録者などの情報を共有する場を設けます。 ○とみさと協働塾など各種協働推進施策を連携して行います。				
主な関連事業	1-(3)-②とみさと協働塾の開催				
対象者	市民・市民活動団体				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種別サポートセンター)	関係部署など	生涯学習課・社会福祉協議会		
成果を示す指標	中間支援組織との連携事業数 令和元年度2件→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■中間支援組織との連携事業数 1件</p> <p>■情報のワンストップサービスについての意見交換会を実施しました。</p> <p>第1回：10月28日（木）10時～12時</p> <p>参加者：5名（市民活動推進課1名、コーディネーター2名、生涯学習課1名、富里市ボランティアセンター1名）</p> <p>内 容：互いの組織紹介、登録団体情報の共有、年間行事情報の共有と意見交換</p>				

	第2回：令和4年2月8日（火）13時30分～15時15分 参加者：6名（市民活動推進課1名、コーディネーター2名、生涯学習課1名、富里市ボランティアセンター2名） 内 容：互いの年間行事について意見交換、前回出た課題についての意見交換
--	---

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 市民活動の実態及び意向調査				
現状・課題	市内で活動する全ての市民活動団体や、趣味の活動を主にしている団体の活動状況及び、事業者の地域活動を把握しきれていません。				
目指すべき方向性	地域に潜在する市民活動を行う団体を掘り起こし、団体がどのような活動をしていきたいのか、活動の意向についても調査します。団体情報を広く公開し活動の紹介を行い、また、市民活動団体などの情報を必要とする市民などに対し情報を提供していきます。				
推進内容	<p>○市内で活動する全ての団体・事業者を調査対象とし、現場に出て情報収集し、市広報紙や市ホームページ、Facebookなどを活用し、情報を発信します。</p> <p>○市役所の各部署で把握している団体情報についても庁内の連携体制をもって、調査します。集めた団体情報は、分析を行い、市民活動サポートセンターでのコーディネートや市民活動団体などに対し講座やイベント、各種補助金の情報を提供するために活用したり、市との事業連携などに活用したりします。</p> <p>○団体情報の公開についても工夫します。収集した情報内容は定期的に確認し、更新していきます。</p>				
主な関連事業	1-(3)-①市民活動感謝状贈呈制度の実施 2-(1)-③市民活動団体などによる講座の実施				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	調査結果に基づく新たな取組 令和2年度未実施→令和8年度5件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避、SNSの活用				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■調査結果に基づく新たな取組</p> <p>市民活動推進課と市民活動サポートセンターで持っている団体の</p>				

	<p>情報管理を、市民活動推進課に一元化し、互いに同じ団体情報を共有できるよう、体制を整理しました。</p> <ul style="list-style-type: none">■実態及び意向調査の内容を整理し、一覧表を修正し、市ホームページのデータを更新しました。■登録団体には、紙ベースの調査以外に、電話や直接取材にて、団体の活動状況やニーズについて、順次ヒアリングを実施しました。
--	--

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 協働のまちづくりを推進する課の充実				
現状・課題	協働のまちづくりを推進する課として、地域の課題を共有する機会が少ない状況です。地域や市民活動団体との協働が増えるように庁内連携の強化が求められます				
目指すべき方向性	地域の課題を共有し、地域課題の解決に向けて、市民活動団体や市役所内の関係部署につなげる体制を整えます。				
推進内容	<p>○市民活動推進課職員とまちづくりコーディネーターが、まちづくり協議会などの会議に出席し、収集した地域情報・地域課題を庁内協働推進員と連携して、横断的に共有します。</p> <p>○富里市協働のまちづくり推進本部の機能の充実を図り、庁内における情報の共有及び連携並びに協力体制の確保などを行い、協働によるまちづくりを円滑に進めます。</p>				
主な関連事業	3-(2)-①職員研修の実施				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民種サポートセンター)	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	庁内各課と地域等との協働事業数 令和2年度 56件→令和8年度 100件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討・実施	実施	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■ 庁内各課と地域等との協働事業数 57件</p> <p>■ 市民活動推進課職員とまちづくりコーディネーターが、地域づくり協議会などの会議や行事に出席し、収集した地域情報や地域課題を庁内の関係する課と連携して、横断的に共有しました。</p> <p>■ 協働のまちづくりの総合調整に関することを所掌する市役所内の組織体制により、庁内各課等の連携や情報の共有を図り、協働によるまちづくりの推進を図りました。</p> <p>・ 第1回庁内協働推進員連絡会</p>				

	<p>令和3年4月27日（火） 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 庁内推進体制について (2) 富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況について (3) 協働のまちづくり推進計画の取組についての総括意見について (4) 協働のまちづくり推進計画に基づく各種事業実施に伴う連携・協力について <ul style="list-style-type: none"> ① 既存協働事業の調査及び新たな協働事業の企画提案について ② 市民活動総合補償制度について ③ 市民活動サポートセンターについて <p>・第1回協働のまちづくり推進本部会議 令和3年5月7日（金） 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 庁内推進体制について (2) 富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況について (3) 協働のまちづくり推進計画の取組についての総括意見について (4) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画改訂スケジュール <p>・第2回庁内協働推進員連絡会 令和3年10月19日（火）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂案）について (2) 市民協働におけるパブリックコメントの方法について <p>・第2回協働のまちづくり推進本部会議 令和3年11月5日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）案について <p>・第3回庁内協働推進員連絡会（書面開催） 令和4年1月28日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）の策定について <p>・第3回協働のまちづくり推進本部会議（書面開催） 令和4年1月28日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）の策定について
--	--

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 地域課題を整理する円卓会議の検討・実施（新規）				
現状・課題	地域課題に対する情報共有が不足しています。共通の地域課題解決に取り組む人たちが、お互いの取組や課題を共有することが必要です。				
目指すべき方向性	共通の地域課題解決に取り組む人たちが、対話と協働で地域課題の解決へとつながるための協議する機会をつくります。				
推進内容	○共通の地域課題について、各部署が協議する機会として、円卓会議の制度を検討し、実施します。 ○地域課題を整理することで、役割分担が明確になり、連携、協力、補完し合う体制を強化します。				
主な関連事業	3-(1)-①協働のまちづくりを推進する課の充実 1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課	関係部署など	庁内各課		
成果を示す指標	円卓会議の取組件数 令和2年度24件→令和8年度30件				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討	実施→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ■円卓会議の取組件数 未実施 ■市民活動推進課職員とまちづくりコーディネーターが、地域づくり協議会などの会議や行事に出席し、収集した地域情報や地域課題を庁内の関係する課と連携して、横断的に共有しました。 ■歴代のとみさと協働塾修了者であるまちづくりサポーターを集め、それぞれの活動状況やそれぞれの地域での課題について、意見交換や交流する場を設けました。 ・まちづくりサポーター交流会 日 時：12月14日（火） 内 容：現在の活動状況及び課題を共有 参加者：15名 				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画進捗状況

	部 等 名	総務部			
	課 等 名	市民活動推進課			
事業名	① 職員研修の実施				
現状・課題	協働のまちづくりの趣旨が市職員に浸透してきましたが、更に職員の意識の向上を図ることが必要です。				
目指すべき方向性	職員研修を充実することにより、意識の向上を図ります。				
推進内容	職員の内部研修に、引き続き「協働のまちづくり」の項目を加え、各施策に協働の視点を取り込めるよう知識から実践につながるような研修を行い、市職員の協働に関する意識の醸成に努めます。				
主な関連事業	3-(1)-①協働のまちづくりを推進する課の充実				
対象者	市				
実施主体	市				
主たる部署	総務課・市民活動推進課	関係部署など			
成果を示す指標	職員が仕事上で「協働」を意識する割合 令和2年度 65.8 パーセント→令和8年度 100パーセント				
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
新型コロナウイルス感染症対策	手指消毒、検温、マスクの着用、三密回避				
令和3年度計画の進捗状況					
取組実績	<p>■職員が仕事上で「協働」を意識する割合 アンケート未実施</p> <p>■市職員を対象に協働のまちづくりに関する研修を実施しました。</p> <p>日 時：令和3年8月10日（火）13：30～16：00</p> <p>場 所：すこやかセンター2階会議室1</p> <p>対 象：庁内協働推進員及び希望する職員</p> <p>内 容：講演（動画視聴）</p> <p>テーマ：地域の『これまで』と『これから』を見通し、協働で未来に備える家族と行政が縮み続ける時代を支える住民自治を育てるために</p> <p>講 師：IHOE〔人と組織と地球のための国際研究所〕代表者 川北 秀人 氏</p>				

	内 容：講義 テーマ：富里市における市民活動の『これまで』と『これから』 講 師：まちづくりコーディネーター 佐藤 恭子、古賀 恵美子 参加者：20名
--	--